

子どもの安全確保に関する緊急声明

令和元年5月8日には、滋賀県大津市内の交差点において衝突事故が発生し、信号待ちをしていた保育園児等が巻き込まれ、園児2人が死亡したほか保育士を含む14人が重軽傷を負った。

次いで、5月28日には、神奈川県川崎市内の路上で刃物を持った男に、通学中の小学生17人を含む19人が襲われ、小学生1人を含む2人が死亡する事件が発生した。

私たちは深い悲しみを覚え、心より御冥福をお祈りする。

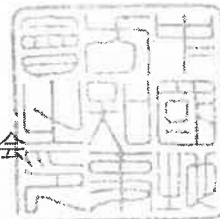
いずれも、将来ある子どもの尊い命が突然奪われることになった、大変痛ましい事案であり、社会全体で守り育てていくべき子どもが、交通事故や凶悪事件に巻き込まれる悲劇が後を絶たない状況に、強い憤りと危機感を持つものである。

中国地方知事会としても、こうした悲劇が二度と繰り返されることのないよう、政府に対し抜本的な対策を求めるとともに、県警察をはじめ、市町村や教育委員会等と緊密に連携して、子どもを交通事故や犯罪から守るため、次のとおり一層の安全確保対策に全力で取り組むことを、ここに決意するものである。

- ドライバーの法令遵守意識の向上を図るとともに、通学路にある交差点の安全対策を進めるなど、子どもを交通事故から守る取組をこれまで以上に徹底する。
- 不審者情報等を地域で共有し、通学路における見守り活動を推進するなど、子どもが標的となる犯罪の未然防止に地域を挙げて取り組めるよう、これまで以上に行動を強める。

令和元年5月29日

中国地方知事会



鳥取県知事	平井伸治
島根県知事	丸山達也
岡山県知事	伊原木隆太
広島県知事	湯崎英彦
山口県知事	村岡嗣政